

銀座熊本館 旬館だより

- 5月号 -

～熊本県の湧水名所～



©2010熊本県くまモン

《発行》2024年5月
熊本県東京事務所
くまもとセールス課
〒104-0061
東京都中央区銀座5丁目3-16
銀座熊本館3階
☎03-3572-5021

活火山「阿蘇山」を有するため“火の国”のイメージが強い熊本県。実は県の至る所に水が湧く“水の国”なのです。数ある湧水のある風景から4カ所を紹介します。

【1】竹崎水源〔南阿蘇村〕南阿蘇鉄道 阿蘇白川駅から徒歩約15分

南阿蘇村には11の水源があり、最も著名なのは「白川水源」ですが、この水源の湧水量は白川水源の2倍、毎分120tの豊かさを誇ります。竹林の根元から湧き出て“地中から流れ出す川”と言われ、旧久木野村の田畑を潤しています。

（問）南阿蘇観光案内所 0967-67-2222



竹崎水源

【2】池山水源〔産山村〕JR宮地駅から車で30分

熊本県で2番目に人口が少ない村、産山（うぶやま）村の奥地、樹齢数百年の巨木に囲まれてひっそりと湧く水源です。水が非常に澄んでおり、砂が舞い上がる様子まで見ることができます。村にはさらに原生林に囲まれた「山吹水源」もあり、ともに静かな時を過ごせます。

（問）産山村役場 0967-25-2211



池山水源

【3】菊池水源と菊池渓谷〔菊池市〕菊池温泉から車で30分

菊池川の源をなす場所であり、水温は夏でも13℃ほどで「天然のクーラー」と言われています。渓谷は天然の広葉樹で覆われ、その間をぬって流れる水は大小さまざまな瀬や淵や滝を造っています。渓谷は日本の名水百選の他、日本の滝百選、日本森林浴の森百選など7つもの百選に選ばれており、菊池川流域日本遺産の構成文化財としても認定されています。

（問）菊池市観光振興課 0968-25-7223



菊池渓谷

【4】水前寺江津湖湧水群・金峰山湧水群〔熊本市〕

熊本市は政令指定都市ながら「水前寺江津湖湧水群」「金峰山湧水群」の2カ所が平成の名水百選に選ばれています（昭和の名水百選を含めても政令指定都市で複数選ばれている市は他に無し）。前者エリアでは観光名所「水前寺成趣園」市民の憩いの場「江津湖」、後者エリアでは金峰山の麓からの湧水を引いて造られた「釣耕園」「三賢堂」などの庭園を筆頭に多くの神社仏閣の敷地内に湧水を見ることができます。皆さんも「熊本市水遺産マップ」を片手に、市内の水スポットを訪ねてみませんか？

（問）熊本市環境局環境推進部水保全課 096-328-2436

★「熊本市水遺産マップ」は銀座熊本館観光情報コーナーにあります。

〔但し数に限りがあります〕



江津湖



金峰山湧水

お知らせ

◆銀座熊本館2Fショップに熊本県の伝統工芸品が続々入荷！

従来から販売の花手箱、肥後象がんに加えて、彦一こまやくまモンこま、木葉猿喜元のお猿の泥人形の他、筆者も初めて見る「泥面子」セットが入荷。中でも今回の目玉商品は、限定10個のからくり人形「おばけの金太」！おばけの金太は現在製作者が「厚賀人形店」の2人のみ。熊本市の「熊本伝統工芸館」内ショップでも在庫切れが続ぎ、入荷迄数ヶ月待ちの貴重な品となっています。次の入荷時期は不明です。気になった方は銀座熊本館にお急ぎ下さい！！



今月は川尻地区を中心に商人・職人文化が色濃く残り、日本三大不動尊の1つがある熊本市南区をピックアップ！

◆開懷世利(かわせり) 六菓匠

創業約230年の和菓子店「天天堂」をはじめとする川尻地区の6つの和菓子店が連携し、新しい町おこしをしようと平成2年(1990年)に結成されました。全国でも例を見ない町おこしと注目され、平成26年(2014年)には「サントリー地域文化賞」を受賞しました。各お店が歩いて回れる距離にあるので、食べ歩きしながらお気に入りの和菓子を見つけてみませんか？



開懷世利六菓匠のれん

◆国指定史跡「塚原古墳群」と塚原古墳公園 熊本バス「塚原」から徒歩約3分 ※バスは1日約7本

昭和47年(1972年)、九州縦貫自動車道開通に伴う発掘調査で発見されました。その学術的価値の高さから県民あげての保存活動の結果、高速道路を遺跡の下にトンネルで通す方法が採られ、文化財保護と公共事業の両立が図られました。現在、野球場が5つも入る広々とした古墳群は、前方後円墳や円墳等77基の復元された古墳はもとより、春の桜や秋のコスモス等、季節の花が咲く古墳公園に整備されています。また、出土品や民俗資料は併設の歴史民俗資料館に展示されています。



熊本市塚原歴史民俗資料館

〔資料館〕営業時間：9:30～16:30 毎週月曜(祝日の場合は翌日)・年末年始休
入場料：大人 200円、小中学生 100円
(問) 熊本市塚原歴史民俗資料館 0964-28-5962

◆木原不動尊 熊本バス「木原不動前」下車 ※バスは1日約4本(平日・土曜のみ)

正式名称は雁回山(がんかいざん)長寿寺。比叡山延暦寺の末寺で、東京都の目黒不動尊、千葉県成田不動尊と並ぶ日本三大不動尊の1つです。ご本尊は最澄が刻んだといわれる不動明王像立像で、秘仏のため普段は厨子の中に安置されていますが、毎月28日にはご開扉され、多くの参詣者で賑わいます。



木原不動尊

※開扉時間：朝5時～日没まで
(問) 木原不動尊(天台宗雁回山長寿寺) 096-357-4515

◆川尻刃物

室町時代の応仁年間(1467～1469年)に薩摩から来た刀工が始めたと言われる川尻刃物。江戸時代には肥後藩の造船所がこの地に設けられ、鍛冶がより盛んになりました。地金に良質の鋼を挟み込み、手打ちで鍛え上げる「割込み鍛造」という技法で作られる刃物は切れ味・耐久性に優れるだけでなく、美しさも兼ね備え、人気の高い刃物となっています。くまもと工芸会館では、この刃物をはじめ、肥後象がん等の伝統工芸品から現代工芸品までの展示・販売の他、肥後まりづくりや肥後駒の絵付け等が体験できます。



川尻刃物を展示・販売しているくまもと工芸会館

(問) 熊本市くまもと工芸会館 096-358-5711

お知らせ

◆銀座熊本館 5月のお休みは、13日(第2月曜日)です！

日頃より、銀座熊本館をご利用いただき、ありがとうございます。銀座熊本館は、毎月第1月曜日を定休日としておりますが、令和6年5月につきましては、第2月曜日(13日)を休館日といたします。ご確認のうえ、ご来館くださいますようお願いいたします。なお、ゴールデンウィークは休まずに営業いたしますので、是非お立寄りください！スタッフ一同、心よりお待ちしております。

